

公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会
ピアサポーター養成研修
令和4年度 第2回北海道・東北ブロック研修事業 実施要項

目的

多様な障がい特性や障がい者の総合的サービスの知識・相談援助技術を学び、同じ障がいを持つ同士による相談活動（ピアサポート）の担い手となる「ピアサポーター」の人材育成を目的に開催します。

主催

公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会（主管：ピアサポートワーキンググループ）

実施方法

コロナ感染対策及び移動困難な当事者サポーターの皆様幅広く受講していただくために、全日程をオンデマンド動画視聴（全ブロック共通）とオンライン（もしくはハイブリッド開催）による演習とし、デジタルを活用した研修プログラムとします。

受講対象と定員

受講対象については、下記のように設定します。

- 全国脊髄損傷者連合会の各都道府県支部から推薦を受けた者
- 障がい福祉サービス事業等に携わる者または今後携わる予定の者（原則として障がい当事者）
- ピアサポート活動に関心のある者（原則として障がい当事者）
- 定員：24名（原則として障がい当事者の方の受講を優先しますが、定員に満たない場合に限り、それ以外の方の受講を可能とします。）

なお、昨今の新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑み、今回はPCとリモート環境が整っている受講者を前提とした開催とさせていただきますので、ご理解下さい。

開催日時

- オンデマンド受講（Web上にて公開する動画を視聴していただきます。）
令和4年8月15日（月）～令和4年8月31日（水）
※各講義受講後、演習受講日前日までにレポートを提出していただきます。
- 演習（実会場とZoomによるハイブリッド開催の予定ですが、新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては開催方法が変更となる場合があります。その際は改めてご連絡差し上げます。）
令和4年9月3日（土） 13:00～16:30
- 演習会場
065-0014
北海道札幌市東区北14条東14丁目2-5
社会福祉法人HOP 5階会議室
電話：011-748-6220

募集方法と受講内容

●募集案内・応募方法

以下の各方法にて申込フォームにお申込みください。

- ご案内チラシ内の QR コードを読み込む
- 直接申込フォームの URL を入力していただく

<https://forms.gle/xpyH93VY4sT5Q49o6>



●募集期間

令和4年8月3日（水）～8月15日（月）

※定員に満たない場合、募集期間を延長する場合があります。

●受講案内

受講申込フォームから応募いただき、受講決定後にプログラムのオンデマンド視聴動画のURL及び受講案内をメールで送信いたします。

受講料

5,000円（全国脊髄損傷者連合会会員の者については免除規定あり）

プログラム

期日	講義項目	内容	講師	分	
共通プログラム （オンデマンド動画視聴の上レポート提出）	ピアサポートの理解	ピアサポート活動の歴史や背景、基礎的視点を理解する	岩崎 香 （早稲田大学人間科学学術院）	0：23	
	※動画及び資料はすべて令和3年に作成されたものです。	障がい・難病分野の理解	身体障がい・難病の特性を理解する	吉野 智 （PwC コンサルティング合同会社）	0：20
		障がい分野のピアサポートの実践を学ぶ	自立生活センターの取り組み	井谷 重人 （JILピアカウンセリング委員会・委員長）	0：42
			視覚障がい者団体の取り組み	秋元 妙美 （CILちょうふ）	0：15
			聴覚障がい者団体の取り組み	井谷 重人 （JILピアカウンセリング委員会・委員長）	0：23
			ヘルスケア団体の取り組み	伊藤 薫 （八王子聴覚障害者サポートセンター）	0：26
			医療ソーシャルワーカーの取り組み	倉野 直紀 （全日本ろうあ連盟）	0：19
				増田 靖子 （北海道難病連）	0：15
				阿部 里子 （千葉県千葉リハビリテーションセンター）	0：15
			障がい福祉サービスの制	塚田 嘉昭	0：53

スの基礎と実際	度とケアマネジメント	(ヒューマンケア協会)	
相談援助技術の 基本	ソーシャルワーク技術(面 接、訪問、記録手法、コミュ ニケーション、守秘義務)	齊藤 功 (株式会社障害社)	0:34
演習プログラム(集合)	演習	ロールプレイを通して、ピア サポートの意義、特徴ととも に相談援助スキルを学ぶ	井谷 重人 (JILピアカウンセリング委員会・委員長)
		浅川 都 (自立センター・小平 代表)	0:50
		事例によるグループワーク ショップ	岡本 雅樹 (JIL認定ピアカウンセラー)
		他、ファシリテーター 依頼中	0:70
		アンケート記入とまとめ	0:10

計415分

※実際の日程ではオリエンテーション、休憩等の時間が入ります。

修了証の交付

全日程修了者には全国脊髄損傷者連合会代表理事から修了証を発行します。

お問合せ先

○研修全体に関するお問合せ

公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会・本部事務局(担当:池田)

電話 : 090-4178-4723

メール : ikeda@zensekiren.jp

○受講申込に関するお問合せ

全国脊髄損傷者連合会札幌支部(担当:前田)

電話 : 011-748-6220

メール : zensekiren.sapporo@gmail.com